

第 104 回規格会議

7月27日(木)に、第104回規格会議が東海大学校友会館(霞が関ビル)において開催されました。今回は標準規格の策定1件、改定13件、廃止1件、技術資料の策定1件、改定5件が提案のとおり決議されました。



第 104 回規格会議の様子

本規格会議において決議された議案の概要は以下のとおりです。

第 104 回規格会議 標準規格及び技術資料の改定等の概要

No.	規格番号	規格名等	概要
1	ARIB STD-T63 Ver.12.40	IMT-2000 DS-CDMA and TDD-CDMA System ARIB STANDARD	<p>本標準規格は、いわゆる第3世代携帯電話システムである IMT-2000 システムに関する標準規格の内の IMT-2000 DS-CDMA 及び TDD-CDMA システムに関するものである。</p> <p>前回、第 103 回規格会議(平成 29 年 3 月開催)において、平成 28 年 12 月までに 3GPP が更新したリリース 8 からリリース 13 までの標準規格を基に Ver.12.30 へ改定された。</p> <p>今回の改定は、その後平成 29 年 3 月までに 3GPP が更新したリリース 8 からリリース 13 までの標準規格を反映するものである。</p>

No.	規格番号	規格名等	概要
2	ARIB TR-T12 Ver.12.40	IMT-2000 DS-CDMA and TDD-CDMA System ARIB Technical Report	<p>本技術資料は、いわゆる第3世代携帯電話システムである IMT-2000 システムに関する標準規格の内の IMT-2000 DS-CDMA 及び TDD-CDMA システムに関するものである。</p> <p>前回、第103回規格会議（平成29年3月開催）において、平成28年12月までに3GPPが更新したリリース8からリリース13までの技術資料を基に Ver.12.30 へ改定された。</p> <p>今回の改定は、その後平成29年3月までに3GPPが更新したリリース8からリリース13までの技術資料を反映するものである。</p>
3	ARIB STD-T94 Ver.3.5	OFDMA Broadband Mobile Wireless Access System (WiMAX™ applied in Japan) ARIB STANDARD	<p>本標準規格は、2.5GHz 帯を使用する広帯域移動無線アクセスシステム（BWA）を規定する無線設備規則第49条の28「直交周波数分割多元接続方式広帯域移動無線アクセスシステムの無線局の無線設備」及び無線設備規則第49条の29「時分割・直交周波数分割多元接続方式又は時分割・シングルキャリア周波数分割多元接続方式広帯域移動無線アクセスシステムの無線局の無線設備」のうち Mobile WiMAX システムに関するものである。</p> <p>今回の改定は、Ver. 3.4 に係る必須の工業所有権の実施の権利に係る確認書、レファレンスの提出があったので、これらを追加するものである。</p>
4	ARIB STD-T99 Ver.3.0	特定小電力無線局 150MHz 帯 人・動物 検知通報システム用 無線局の無線設備 標準規格	<p>本標準規格は、電波法施行規則第6条第4項第2号に規定される特定小電力無線局のうち、同号（13）で規定される、動物検知通報システム（国内において主として動物の行動及び状態に関する情報の通報又はこれに付随する制御をするための無線通信を行う無線設備をいう。）について規定したものである。</p> <p>今回の改定は、総務省における制度整備（電波法施行規則等の一部を改正する省令、平成28年8月31日付総務省令第83号等）に対応して、標準規格の名称を「動物検知通報システム」から「人・動物検知通報システム」に変更し、使用周波数とチャンネルの増加、チャンネルの狭帯域化、送信時間の短縮等の改定を行い、さらに当該システムを登山者遭難救助の分野で利用する「登山者検知通報システム」について標準仕様化したものである。</p>
5	ARIB STD-T104 Ver.4.40	LTE-Advanced System ARIB STANDARD	<p>本標準規格は、いわゆる第4世代携帯電話システムである IMT-Advanced システムに関する2つの標準規格の内の1つである LTE-Advanced システムに関するものである。</p> <p>前回、第103回規格会議（平成29年3月開催）において、平成28年12月までに3GPPが更新したリリース10からリリース13までの標準規格を</p>

No.	規格番号	規格名等	概要
			<p>基に Ver.4.30 へ改定された。</p> <p>今回の改定は、その後平成 29 年 3 月までに 3GPP が更新したリリース 10 からリリース 13 までの標準規格を反映するものである。</p>
6	ARIB TR-T19 Ver.4.40	LTE-Advanced System ARIB Technical Report	<p>本技術資料は、いわゆる第 4 世代携帯電話システムである IMT-Advanced システムに関する 2 つの標準規格の内の 1 つである LTE-Advanced システムに関するものである。</p> <p>前回、第 103 回規格会議（平成 29 年 3 月開催）において、平成 28 年 12 月までに 3GPP が更新したリリース 10 からリリース 13 までの技術資料を基に Ver.4.30 へ策定された。</p> <p>今回の改定は、その後平成 29 年 3 月までに 3GPP が更新したリリース 10 からリリース 13 までの技術資料を反映するものである。</p>
7	ARIB STD-T109 1.3 版	700MHz 帯高度道路交通システム標準規格	<p>本標準規格は、無線設備規則第 49 条の 22 の 2 に規定される「700MHz 帯高度道路交通システムの無線設備」の陸上移動局と陸上移動局及び陸上移動局と基地局との間の無線区間インタフェースについて規定したものである。</p> <p>今回の改定は、700MHz 帯高度道路交通システムの高度化を図る制度整備に対応し、現行の路車および車車間通信へ路路間通信を追加導入するものであり、道路交通情報の広域提供や強靱な ITS インフラの構築などを可能とするものである。</p>
8	ARIB TR-T20 1.2 版	700MHz 帯高度道路交通システム陸上移動局の接続性確認に係る試験項目・試験条件技術資料	<p>本技術資料は、陸上移動局の製造業者が製造した陸上移動局が「700MHz 帯高度道路交通システム標準規格 ARIB STD-T109」に記載の陸上移動局の規定を満足していることを確認するために、試験項目・試験条件を取りまとめたものである。</p> <p>今回の改定は、ARIB STD-T109 の改定において、路車間通信に加えて路路間通信も行う路車・路路基地局を追加することに伴い、本技術資料における試験条件の明確化のため記述を一部追加するものである。</p>
9	ARIB STD-T97 2.0 版 (廃止)	Mobile Broadband Wireless Access Systems (IEEE 802.20™ TDD Wideband and 625k-MC Modes Application in Japan) ARIB STANDARD	<p>本標準規格「ARIB STD-T97 Mobile Broadband Wireless Access Systems (IEEE 802.20™ TDD Wideband and 625k-MC Modes Application in Japan)」は、IEEE 802.20 標準規格準拠の無線設備を日本で実現するために、平成 20 年 9 月に 1.0 版が制定され、平成 23 年 3 月には 2.0 版に改定された。</p> <p>本標準規格で規定される無線局は、無線設備規則第 49 条の 28 及び第 49 条の 30 で当初規定されていたが、平成 24 年 12 月 5 日付総務省令第 99 号「電波法施行規則等の一部を改正する省令」に</p>

No.	規格番号	規格名等	概要
			<p>て本標準規格に該当する条文は削除された。しかしながら、本標準規格の維持改定を行っている高度無線通信研究委員会ブロードバンドワイヤレスアクセス (BWA) 部会 802.20 WG の構成員から、当面の間は ARIB 標準規格のままにしておきたいとの要望があったため、これまで本標準規格を廃止しないでした。</p> <p>今般、本標準規格の必要性について 802.20 WG にて再度検討した結果、本標準規格を廃止するものである。</p>
10	ARIB STD-B10 5.11 版	デジタル放送に使用する番組配列情報標準規格	<p>本標準規格は、デジタル放送の番組配列情報の構成、データ構造及び識別子の運用基準について規定したものである。</p> <p>今回の改定は、MPEG-2 Systems 規格 (ITU-T H.222.0) が規定する HEVC ビデオ記述子の改定を反映するとともに、ネットワーク識別の割り当て状況及び参考文献の更新を行うものである。</p> <p>HEVC : High Efficiency Video Coding</p>
11	ARIB STD-B24 6.4 版	デジタル放送におけるデータ放送符号化方式と伝送方式標準規格	<p>本標準規格は、デジタル放送におけるデータ放送の符号化方式及び伝送方式を規定したものである。</p> <p>今回の改定は、第一編第 2 部で規定される文字符号化方式における例示字形および国際符号化文字集合 (UCS) における符号値の誤記訂正を行うものである。</p> <p>UCS : Universal Coded Character Set</p>
12	ARIB STD-B60 1.10 版	デジタル放送における MMT によるメディアトランスポート方式標準規格	<p>本標準規格は、デジタル放送における MMT による映像、音声、データ等のトランスポート方式を規定したものである。</p> <p>今回の改定は、MPEG-2 Systems 規格 (ITU-T H.222.0) が規定する HEVC ビデオ記述子の改定を、本標準規格が規定する MH-HEVC ビデオ記述子 (HEVC ビデオ記述子と同等) に反映するものである。</p> <p>MMT : MPEG Media Transport HEVC : High Efficiency Video Coding</p>
13	ARIB STD-B62 1.7 版	デジタル放送におけるマルチメディア符号化方式 (第 2 世代) 標準規格	<p>本標準規格は、高度広帯域衛星デジタル放送における第 2 世代のマルチメディア放送の符号化方式を規定したものである。</p> <p>今回の改定は、第一編 第 2 部で規定される文字符号化方式のうち、異体字を扱うために異体字セレクタおよび異体字シーケンスの利用を追加するものである。</p>
14	ARIB TR-B38 1.2 版	VHF-Low 帯に適用するセグメント連結伝送方式による	<p>本技術資料は、99MHz を超え 108MHz 以下の周波数の電波 (VHF-Low 帯) を使用する地上基幹放送局を用いて行うセグメント連結伝送方式に</p>

No.	規格番号	規格名等	概要
		地上マルチメディア放送運用規定技術資料	<p>よる地上マルチメディア放送（以下、V-Low マルチメディア放送）についての運用を規定するものであり、V-Low マルチメディア放送の円滑な運用に資することを目的としたものである。</p> <p>今回の改定は、防災・安全情報を効率的に受信させるための方法としてサービス識別の割り当てルールの変更、受信機における提示表現拡張のための防災・安全情報ファイルへの要素及び利用可能なエスケープ文字の追加、防災・安全情報発信の運用変更に伴う AC 信号のエリア種別の変更、誤記修正等を行うものである。</p> <p>AC : Auxiliary Channel (変調波の伝送制御に関する付加情報の伝送路)</p>
15	ARIB TR-B39 1.4 版	高度広帯域衛星デジタル放送運用規定技術資料	<p>本技術資料は、高度広帯域衛星デジタル放送の伝送方式による超高精細度テレビジョン放送の「放送局での運用」および「受信機の機能仕様」に関し規定したものである。</p> <p>今回の主な改定は、標準規格で新たに追加された文字符号の異体字セレクタ（字形の異なる漢字を使い分けるための機能）で具体的に運用する文字の規定の追加、マルチメディアサービスに関する明確化、高度広帯域CSのデフォルトTLVの変更、IPアドレスに関する詳細規定及び放送事業者が明らかになったことによる各種数値割り当てに係る規定の追加等を行うものである。</p> <p>TLV : Type Length Value</p>
16	ARIB STD-B70 1.0 版	デジタル放送におけるデータコンテンツ交換方式(第2世代)標準規格	<p>本標準規格は、高度広帯域衛星放送に使用するため、デジタル放送における第2世代のマルチメディア放送のデータコンテンツ交換方式を規定するものである。</p> <p>本標準規格は、デジタル放送におけるマルチメディア符号化方式（第2世代）に基づいて制作され、MMT 方式で伝送されるデータコンテンツを放送事業者及びコンテンツ制作事業者の相互間で交換する際に適用する。XML 応用言語として HCML を定義し、HCML によって事業者間で交換する、コンテンツのディレクトリ及びリソースの構成を管理する方式を規定している。</p> <p>MMT : MPEG Media Transport XML : Extensible Markup Language HCML : Hybrid broadcast Contents Markup Language</p>
17	ARIB STD-B68 2.0 版	超高精細度テレビジョン信号スタジオ機器間インタフェースにおけるタイムコードフォーマット	<p>本標準規格は、超高精細度テレビジョン信号を伝送するインタフェースにおいて、フレーム周波数 60Hz 以下のタイムコードを伝送する場合のデータ構造及び多重方法について定めている。</p> <p>今回の改定は、60Hz 超え 120Hz までの高フ</p>

No.	規格番号	規格名等	概要
		標準規格	レーム周波数映像に対応するタイムコードフォーマットについて、高フレーム周波数用タイムコードフォーマットを規定した SMPTE ST12-3 に基づき拡張するものである。
18	ARIB STD-B37 2.6 版	補助データパケット形式で伝送されるデジタル字幕データの構造と運用標準規格	<p>本標準規格は、スタジオ内で使用される 525/60 テレビジョン方式コンポーネントビット直列インタフェース、および 1125/60 方式 HDTV ビット直列インタフェースにおいて、映像に同期して画面表示される文字のための字幕データを、垂直補助信号領域を用いて補助データパケット形式で伝送する場合の構造について定めるものである。</p> <p>今回の改定は、高度広帯域衛星デジタル放送において 4K 放送を実施するにあたり、4K 映像ビット直列インタフェースを追加するとともに、4K 映像ビット直列インタフェースにおいてデジタル字幕 (HD 字幕) を重畳可能とすることを規定するものである。</p>
19	ARIB STD-B39 1.3 版	補助データパケット形式で伝送される放送局間制御信号の構造標準規格	<p>本標準規格は、放送局のスタジオ内外で使用される 525/60 テレビジョン方式コンポーネントビット直列インタフェース、および 1125/60 方式 HDTV ビット直列インタフェースにおいて、放送局間制御信号を補助データパケットで伝送する場合の構造を規定している。</p> <p>今回の改定は、高度広帯域衛星デジタル放送において 4K 放送を実施するにあたり、対象となるインタフェースとして 4K 映像ビット直列インタフェース 2 種類を追加するとともに、放送局間制御信号のデータ構造を拡張して新たに追加したそれぞれのインタフェースに対応した映像フォーマット、音声モードを規定するものである。</p>
20	ARIB TR-B42 1.0 版	4K 映像ビット直列インタフェースにおける放送局間の情報伝送に使用する補助データ運用規定技術資料	<p>本技術資料は、放送局のスタジオ内外で使用される 4K 映像ビット直列インタフェースにおいて、補助データパケットを用いて、放送局間制御信号、デジタル字幕データ、ユーザデータを放送局間で伝送する場合の多重方法および運用方法を規定することを目的とする。</p> <p>今回の策定では、高度広帯域衛星デジタル放送で使用される 4K ビット直列インタフェースにおいて、各種補助データパケットの運用を可能とするため、パケットの多重条件および多重ライン位置を規定している。また、525/60 テレビジョン方式コンポーネントおよび 1125/60 方式 HDTV ビット直列インタフェースの補助データパケット運用規定 (ARIB TR-B23) と同様の多重構造を維持する運用を行う場合の推奨多重位置を解説に記載している。</p>

No.	規格番号	規格名等	概要
21	ARIB STD-B26 3.0 版	SNG 伝送システム 標準規格	<p>本標準規格は、放送局が Ku 帯（アップリンク周波数 14.0～14.5GHz）静止通信衛星を通じて素材伝送を行うための HDTV デジタル SNG 伝送システムに要求される機能・性能を、インターオペラビリティの観点から必要最低限の内容を規定したものである。</p> <p>今回の改定は、SNG を使用した 4K/8K 伝送への対応や更なる狭帯域伝送を可能とするため、欧州での DVB-S2X の標準化の動向を踏まえ、ロールオフ特性、多値変調方式等の規定の追加、情報源符号化や多重化の見直し、タイトルの変更等を行うものである。</p> <p>SNG : Satellite News Gathering DVB-S2X : Digital Video Broadcasting Satellite - Second Generation eXtensions ETSI (European Telecommunication Standard Institute : 欧州電気通信標準化機構) により 2014 年に規定された放送、ニュース素材伝送等、様々な放送に関わる衛星システムに適用した DVB-S2 の拡張規格</p>